

日本災害時公衆衛生歯科研究会

2025年度第1回研修会

2025年12月6日(土) 18:30～20:40

AKスペース神田(JR神田駅徒歩3分・秋葉原駅徒歩5分、都営新宿線岩本町駅徒歩3分)
〒1010043 東京都千代田区神田富山町18 西川ビル3階左側

マップ: <https://maps.google.com/maps?q=35.6934609,139.7734167&zoom=16>

神田駅東口からのアクセス動画: <https://youtu.be/hSNoyhZA1Fk?si=617Dsv60osOobfd4>

歯科専門職による災害支援の多様性 ～DHEAT・DMORT～

令和6年能登半島地震においては、歯科保健医療支援としてJDAT（日本災害歯科支援チーム）が被災6市町において歯科支援活動を行い、また、県内JDATは仮設歯科診療所の運営や、広域避難所（1.5次避難所、2次避難所）にての活動を行いました。

一方で、JDAT以外のチームの一員として支援活動に貢献した歯科専門職もいます。今回は、歯科専門職によるJDAT以外の支援活動について報告いただきます。そのうえで、支援において歯科専門職同士でどのように価値のある情報共有ができるのか、意見交換したいと思います。

進行： 中久木康一（東北大学大学院歯学研究科災害・環境歯学研究センター）

【講演1】 令和6年能登半島地震における、DHEATとしての出務

永田 光映（名古屋市中村保健センター保健予防課保健感染症担当）

【講演2】 令和6年能登半島地震における、DMORTとしての出務

久保 勝俊（愛知学院大学歯学部口腔病理学・歯科法医学講座）

【鼎談】 異なるチームの歯科専門職による情報共有の可能性

中久木康一（東北大学大学院歯学研究科災害・環境歯学研究センター）

久保 勝俊（愛知学院大学歯学部口腔病理学・歯科法医学講座）

永田 光映（名古屋市中村保健センター保健予防課保健感染症担当）

申込み：右のQRコードからフォームに入力ください

人数：40名程度まで可

参加費：500～1000円（予定、会場費分担分）

現金のみ

問合せ：jsdphd-admin@umin.org

